

【教員公募】 東京工業大学 科学技術創成研究院 先導原子力研究所  
助教募集要項

人員	1名
所属	東京工業大学 科学技術創成研究院 先導原子力研究所
専門分野	放射性物質処理処分
応募資格	博士の学位を有するか、着任時までに取得見込みで、研究と教育に熱意のある方。
職務内容	核燃料サイクル技術、先進再処理技術、長半減期核種及びマイナーアクチノイドの分離変換技術、放射性物質の固定化・処分、廃止措置技術あるいは放射性物質の環境動態・環境回復に関わる基礎基盤・応用研究、及び学生教育・本研究所の運營業務等への参画。放射線取扱主任者の資格を有しているか、今後取得を目指していただける方を希望します。
勤務予定地	東京工業大学 大岡山キャンパス
勤務時間	週 38 時間 45 分（裁量労働制）
給与形態	年俸制
職名	助教
任期・勤務形態	専任教員（任期 5 年以内・再任の可能性有り（1 回 5 年以内））
給与	本学年俸制適用職員賃金規則による
着任予定	平成 30 年 4 月 2 日以降のできるだけ早い時期
応募締切	平成 29 年 12 月 15 日（金）必着
選考方法	書類選考の後、面接、セミナー等をお願いする場合があります。面接等に伴う旅費等の経費は自己負担でお願いします。
応募書類	<p>(1) 履歴書（様式は市販履歴書に準ずること。写真貼付）</p> <p>(2) 研究業績リスト</p> <p>①査読付き学術誌論文（被引用数を記載）、リストの最後に h-index<sup>*</sup>を記載）、②国際会議録（査読の有無を明記）、③国際会議・国内会議の招待講演、④著書、⑤解説・総説、⑥特許</p> <p>（全著者名を掲載順に記載のこと。ただし著者が多数の場合、主要著者を数名記載し以下を省略しても可。省略する場合は全著者数と応募者名の掲載順を（何人中何番目）と記載すること。</p> <p>(3) 主要論文の別刷り（3 編）各 1 部（コピーも可）</p> <p>(4) 外部資金取得状況（科学研究費補助金、共同研究費、受託研究費、その他競争的外部資金等。制度名、研究課題、実施期間、代表者・分担者の区別、予算額（直接経費と間接経費を含めた全額、分担者の場合は全体額と本人配分額）を記載のこと）</p> <p>(5) 研究活動及び教育活動での受賞実績</p> <p>(6) 国際活動や学会運営等の社会貢献状況</p> <p>(7) これまでの研究・教育の概要（A4 版 2 枚程度）</p> <p>(8) 採用された場合の研究・教育に対する抱負（A4 版 2 枚程度）</p>

	<p>(9) 応募者について照会出来る方2名以上の連絡先  カバレーターに先導原子力研究所 放射性物質処理処分分野助教応募であることを明記の上、(1)～(9)の印刷書類(A4用紙)一式と電子ファイル(編集可能なワードファイル等が望ましい)が書き込まれたCD、USBメモリ等の電子媒体を下記の宛先までご送付下さい。  * Google Scholar Citations, Inspire または Scopus を参照して下さい。</p>
備考	<p>(1) 応募書類等の返却はしません。応募書類に含まれる個人情報は国立大学法人東京工業大学の定めに従い、本人事選考にのみ使用し、他の目的には一切使用しません。  (2) 東京工業大学では、多彩な人材を確保し、大学力・組織力を高めるため、全ての研究分野において外国人や女性の参画する均等な機会を確保します。</p>
書類提出方法	<p>〒152-8550 東京都目黒区大岡山2-12-1-N1-16  東京工業大学 科学技術創成研究院 先導原子力研究所 事務室 宛  (封筒表面に「教員公募応募書類(先導原子力研究所・放射性物質処理処分分野助教)」と朱書きし、簡易書留で郵送のこと。)</p>
問合せ先	<p>東京工業大学 科学技術創成研究院 先導原子力研究所 教授 竹下 健二  研究室住所 〒152-8550 東京都目黒区大岡山2-12-1-N1-2  E-mail: takeshita.k.ab@m.titech.ac.jp TEL: 03-5734-3845</p>
その他	